■　施設（建築・設備）等の仕様計画の考え方

●基本テーマ

○施設の環境・エコロジー性 - 地域・周辺環境を踏まえ、人間も含めた生物との共存、調和のある施設計画

○施設のメンテナンス性 ---- 地域の自然環境や地域資源（木材・石等）の持つ特徴を理解し、持続性、耐久性の高い施設

○施設のエコノミー性 ------ イニシャルコスト・ランニングコスト共にローコスト、経済性を考慮し、管理、運営しやすい施設計画

●　建築等仕様計画

○構造仕様計画

・地域材利用を基本とし、大架橋やトラス

・軸組構造等にて計画

○外部仕様計画

・屋根材は瓦や金属屋根等耐久性考慮

・壁材は木材、漆喰、塗装材、石張り等にて地域性、耐久性考慮

・地域の自然環境への対応

○内部仕様計画

・地域材を利用した構造を表し、木の空間を表現

・安らぎ、憩いの空間としてエコロジーな素材計画

・利用者に対して心身共（五感）にやさしい空間計画

・素材等空間構成エレメントは安全性、管理性の高い計画

○木材計画

・木材は十分管理された木、ＦＳＣ，ＣＯＣ，ＩＳＯ14000等質の高い材料を利用する

●　設備、エネルギー等仕様計画

○一般エネルギー源計画

・電気、水、ガス等を一般エネルギーとして利用するが、設備関係のローコスト性は十分追求し、計画提案（イニシャルランニング等）

○自然、エコエネルギー計画

・地域の自然環境（四季）を把握し、建物の位置、形態を考慮

・風、光を十分取り入れ省エネに配慮

・太陽光、風力、温度、湿度、雨水、バイオ等幅広い自然エネルギーの利用計画提案

○建物との関連計画

・建物の素材や空間計画、使い方等による省エネルギー計画

・周辺環境整備（緑化等）による省エネルギー計画

●　周辺外構等その他仕様計画

○外構仕様計画

・周辺の自然環境（森、林）との調和を考慮

・駐車場、歩道、アプローチ、エントランス等地域素材の利用と安全性（ユニバーサル含む）の高い計画

・各所からの誘導サインや総合案内サイン等、地域材を使い、わかり易く計画（耐久性考慮）

○地域住民への配慮

・音や視覚的なもの等近隣住宅地の生活環境への配慮

・夜間、早朝のライトや音は十分考慮

・日常弊害や災害も含め、近隣住民の生活の安全性確保